

シルバー人材センター
(高齢 生き活きセンター)



伊那広域 シルバー便り

第58号

(公社)伊那広域シルバー人材センター

長野県伊那市西町4896番地1

☎(0265)76-4680 FAX(0265)76-4693

E-mail ina@sjc.ne.jp

辰野 ☎(0266)41-5576 FAX 44-3277

箕輪 ☎(0265)79-5175 FAX 79-5462

南箕輪 ☎(0265)76-8668 FAX 76-8665

伊那シルバー

検索

印刷：龍共印刷株式会社



秋の大芝高原 ©南箕輪村観光協会

全シ協 安全就業全国統一スローガン

いつまでも 働く喜び 無事故から

ごあいさつ

辰野町長
武居保男



去る六月、今年で七十三回目となる「信州辰野ほたる祭り」が、新型コロナウイルス感染症の影響による大幅な規模縮小ではありましたが「おうちでほたる祭り」を合言葉に無事開催することができました。祭りの主役であるゲンジボタルは、残念ながら町民、町内在勤、在学者のみを対象とし、限定的に観賞期間を設けての対応となりましたが、近年稀にみる大発生となりました。

辰野のホタルの発生地「松尾峡」は、平成元年度から平成十四年度にかけて「ほたる童謡公園」として整備され現在に至ります。そして、毎年六月の夜になると、公園一帯を幻想的なホタルの光が埋め尽くします。この日本一ともいわれるゲンジボタルですが、実はシルバー人材センターの会員の方がたに支えられています。

ほたる童謡公園のゲンジボタル

は、自然発生をしています。光を放つ成虫の期間は僅かで、十日間ほどとなります。しかしながらこの成虫を発生させるためには、一年を通して手をかけ続ける必要があります。

夏を迎えると公園内の草は背丈ほど伸びて、幼虫が棲息する水路に日の光が差し込むのを妨げ、秋には大量の落ち葉が水路内に溜まり水を汚します。広い園内の草刈り、樹木の剪定、三キロメートルもの水路の落ち葉の除去は重労働であり、この大変な作業を、毎年ホタルのために、シルバー人材センターの方がたに行っていたいただいているのです。

このように、辰野町では、さまざまな場所でシルバー人材センターの会員みなさんに、暮らしを支えていただいております。少子高齢化も進むなか、会員みなさんの豊富な経験と確かな技術は、町の財産です。どうかこれからもお元気で活躍され、住民みなさんの豊かな暮らしのために、お力をお貸しください。ようお願い申し上げます。

新年度にあたって

理事長
伊藤次雄



令和三年度公益社団法人伊那広域シルバー人材センター定時総会は、新型コロナウイルス感染症の影響から、昨年同様に規模を縮小して開催することとしていました。

しかしながら、五月二十日上伊那地域の感染者が多発し、警戒レベルが「四」から「五」に引き上げられました。伊那市長からも感染防止について市民への緊急要請が発出されました。

このことから、シルバー人材センターは翌五月二十一日に予定していた定時総会の開催については、一般社団法人及び一般社団法人に関する法律第五十八条及び五十九条について検討し、それを適用することとし、会員全員の皆さんの「総会の中止」と「議決案件の承認」のご了解を頂きました。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響から、公共施設等の閉鎖が続いたことにより、就業延人員・契約金額ともに前年比マイナスとなりました。

しかしながら、会員数はマイナスからプラスに転じ、三月三十一日現在五百七十四名となり、六月は五百九十七名となっています。これも偏に、会員の皆さんのご尽力の賜物と感謝申し上げます。

会員の永年表彰は、六月七日南箕輪支所、箕輪支所及び六月八日には伊那の本所で、表彰された皆さんに表彰状の授与と記念品の贈呈を行いました。

二十年、十年勤続の表彰された皆さん、誠におめでとうございました。このように、本年度の総会は異例のものとなりましたが、改めて会員皆さんのご理解を頂きたいと思います。

さて、本年度も新型コロナウイルスの影響はあるものの、課題となっている会員の増強、特に女性会員拡大と安全就業の確保に、全力を注いでいきたいと考えております。会員の皆さんの絶大なご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後に、コロナワクチンの接種によって、コロナ禍から脱出出来ることを切に願ひ、会員の皆さんそれぞれに、お体ご自愛いただきたいと思っております。

令和3年度定時総会開催中止

令和3年度の定時総会は、令和3年5月21日(金)に新型コロナウイルス感染を危惧し、規模を縮小して開催することとしていました。

しかしながら、令和3年5月20日、新型コロナウイルス感染症長野県対策本部は、上伊那圏域の感染レベル「4」から「5」に引き上げ、「新型コロナウイルス特別警報Ⅱ」を発出しました。

このことにより、翌21日開催予定の定時総会については、緊急に理事会を開催し、書面による決議として開催することとしました。

提出された議案については、議決権ある会員数587名中、大多数の賛成で議決されました。異例の開催となりましたが、皆様方のご協力に感謝申し上げます。

令和3年4月～7月事業実績報告

令和3年7月の会員数は598名(男性467名女性122名)となっており、昨年の582名(男性465名女性117名)に比べ16名の増となっています。

契約金額は累計で1億1954万円、昨年は1億1728万円で約226万円の増で1.9%の増となっています。

会員数

単位 人

	4月	5月	6月	7月
昨年度	573	573	581	582
本年度	587	592	597	598
昨年比	102.4%	103.3%	102.8%	102.7%

会員数

単位 人



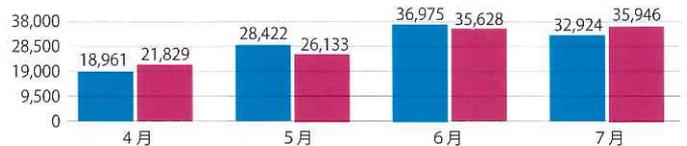
契約金額

単位 千円

	4月	5月	6月	7月
昨年度	18,961	28,422	36,975	32,924
本年度	21,829	26,133	35,628	35,946
昨年比	115.1%	91.9%	96.4%	109.2%

契約金額

単位 千円



配分金

単位 千円

	4月	5月	6月	7月
昨年度	16,042	24,015	30,908	27,493
本年度	18,224	22,037	29,748	30,388
昨年比	113.6%	91.8%	96.2%	100.5%

配分金

単位 千円



五月二十六日に、令和三年四月に南箕輪村長になられた藤城栄文村長さんを井口事務局長と一緒にご挨拶に訪問しました。今後村政では少子高齢化は避けられない課題と考えています。その対策として生きがいを求めて働く団体であるシルバー人材センターの成長と必要性を大いにご理解いただきました。

南箕輪村長

表敬訪問

理事長 伊藤 次雄

会 員 表 彰

今年度晴れの表彰を受けられた皆さんです。おめでとうございます。

◆二十年表彰

伊那市 野溝 勝彦

箕輪町 平沢 一久

南箕輪村 小倉 孝一

◆十年表彰

伊那市 唐沢 一五

伯耆原次男

小沢 弟二

原 巧夫

竹澤 廣光

伊澤 信義

唐沢 文子

赤沼 美幸

熊谷 美子

土戸 信一

南箕輪村 酒井 忠重

登内 義春

城取 健男

(敬称略・順不同)

シルバー二十年を振り返って

伊那地区 野溝 勝彦



四十年勤めた会社を退職して、先輩に勧められて平成十一年シルバー人材センターの会員になって二十年が過ぎました。

平成二十一年十年表彰を三澤理事長さんより市民会館で頂きました。今年令和三年二十年表彰を伊藤理事長さんよりシルバーセンターで頂きました。ここまで続けられたのは第一自分が健康であったこと、第二家族の協力があつたこと、第三共に働く仲間に恵まれたことだと思えます。入会当初の作業は、市水道水源地全域の草刈り作業や中央道の作業で、北は伊北インターから南は飯田インターまでの草刈り、遊歩道の整備、秋落ち葉集め、冬雪掻き、各

二十年を振り返って

箕輪地区 平沢 一久

インターエリア剪定点検など行いました。ガラス張りの県政田中知事さん時には大平峠へ伊那会員五名、シルバー人材センターの車で草刈り機を持って朝七時出発して飯田まで約一時間山道を登って大平峠の作業現場九時、午後は三時作業終了して帰りました。二十年間いろいろな作業を経験して楽しかったと思います。私も八十代の高齢者で、気力があつても体力が付いてこなくなりました。お互い体調管理をし、日々安全な作業を心掛けたいと思います。

この度は二十年勤続の表彰を頂き御礼を申し上げます。

シルバー人材センターの会員と成つて以来二十年が過ぎました。この間大勢の皆様のお力を頂き乍ら楽しく元気良く過すことが出来ました。これも会員の皆様の叱咤激励があったからこそだと感謝します。今後に於いても今迄以上健康には注意し年々発注者の皆様に喜ばれる会員として活動していきたいと思えます。私の部屋には先日頂いた表彰状が飾つて有ります。見る度に今日も頑

張れよと激励されているような気がします。

いつも笑顔で元気良く頑張ります。最後に伊那広域シルバー人材センターの発展をお祈り致します。



二十年表彰に感謝

南箕輪地区 小倉 孝一

今回、二十年表彰でずしりの表彰状等いただき誠にありがとうございます。

総会の席で表彰とのこと、「えっ？二十年も過ぎたか…」大勢の人に「お世話になり感謝満ちます。」

総会の朝、身形を整えあいにくの雨中を伊那文化会館に向いました。玄関前は「うん？」看板も人影も見当たらない。ともかくドアを開けてみると二人の方が「急に中止になつてしまい……。」しよんぼり帰

理事会報告



副理事長
浦野 重雄

令和三年度定時総会は五月二十一日(金)に伊那文化会館に於いて開催の予定でした。しかし上伊那圏域の感染レベル「5」に引き上げられ、「新型コロナウイルス特別警報Ⅱ」が発出されました。これを受け急遽定時総会の可否について、理事長の指示のもと理事全員参加でオンライン等による緊急臨時理事会を開催致しました。

五月二十日

オンラインによる緊急理事会

一、定時総会中止の承認について

二、電話等により「議案の賛否について」

① 定時総会中止の承認

↓全員が賛成

② 議案の賛否について

↓全員の同意を得ることができました。

理事会における定例議題

一、新入会員の承認

一、事業実績の報告

一、委員会及び部会の報告

その他運営上の重要事項が検討されています。

六月十五日

一、令和三年度定時総会議事録作成について

二、令和三年四月・五月の事業実績について

三、新入会員の承認について

四、新型コロナウイルスの感染予防ガイドライン要綱について

五、令和三年度奉仕活動について

六、伊那広域シルバー人材センター設立三十周年記念事業について

七、その他

・ 一般産業廃棄物収集運搬許可申請について

・ 互助制度について

・ 理事の任期について

・ 理事及び幹事は任期途中であり、あと一年任期を全うすることとなりました。

コロナ禍の中会員の皆様には、仕事に日常生活に感染予防に気を使われているものと思います。

今年度も引き続き会員各位が一名の新入会員を勧誘する目標のほか、女性会員を増やすことと会員の交流の場となる各種同好会やクラブの結成の奨励、それを積極的に支援するなど、魅力的なシルバー人材センターとなるよう会員各位のお力添えを得て、役員一丸となって取り組んで参ります。

安全委員会より



委員長 宮下 平治
第一回安全委員会を六月十八日に開催し、安全適正就業パトロールの

実施及び取り纏めと年間活動計画等の協議を行いました。

草刈り作業や剪定作業の巡回パトロールでは、何れの班や作業者も安全規則を十分守って作業を実施していることが確認できました。ある草刈班では、日陰の無いところで、ヨシズを張って休憩所を設置し熱中症等の対策をしております。

どの作業も危険と隣り合わせです。これから先一年間、安全規則を守り、事故の無い安全作業を励行したいものです。

令和三年度活動計画

一、広域安全適正就業推進パトロールと安全委員会の開催(六月・十月)

二、地区別安全適正就業パトロール(八月)

三、剪定・刈払機作業安全講習会

四、長野県連合安全就業推進大会

五、高齢者安全運転講習会(一月)

安全原則「すべての災害は防ぐことができる」をモットーに、今年度も健康で事故件数ゼロを目標に活躍しましょう。

就業部会より



部会長 小松 幸夫
令和三年度の就業部会は、六月十六日、第一回目の部会を行い、部

員一〇名でスタートしました。今年度も昨年同様に次の通り活動方針を確認しました。

・ シルバー人材センターのPRチラシを全戸に配布する。(十月～十一月)

・ 大型店舗において、チラシ、ポケットティッシュ及び、マスクの配布。(十一月)

・ 会員及び得意先への、来年のカレンダー配布。(十二月)

・ 未就業会員さん(約五十名程)への対応。

また、オリジナル職を作成(新調)について、材質・職のデザインについて、話し合い、検討致しましたが、結論は先送りしました。

未就業の会員さんも、一部の職種では待遇改善もなされておりますので、是非活動を再開してください。

会員の皆様には、昨年来のコロナ禍での影響もあると思いますが、健康に留意して仕事を楽しましませう!

広報啓発部会より

部長 向山輝予史



私達の活動も二年目を迎えました。

初年度、会員皆さまのご協力により、予定通り「シルバーだより」五六・五七号を発行出来ました。改めて感謝申し上げます。

今年度活動にあたり、「シルバーだより」の役割を改めて考えてみました。

活動内容の紹介・報告、会員の声・趣味活動など多岐にわたり掲載して来ました。

言い換えれば、誌面を通して会員同士の交流・ふれあいなど、形にあらわれない役割を担ってきたと思います。

今後も誌面を通して多くの情報を発信し、理解を深めて行きたいと思えます。会員の皆さま、更なるご協力をお願いします。



令和3年度 剪定実技講習会



日時	地区	場所	参加者
6月1日	辰野	辰野町役場第3駐車場脇小公園	16名
6月8日	箕輪	箕輪町ながた荘庭園	13名
6月10日	伊那	伊那市役所南側庭園	20名
6月11日	伊那	伊那市高遠中学校	10名
6月14日	南箕輪	南箕輪中学校	9名

※講師 有限会社花月園 代表取締役 後藤孝保氏

令和3年度 刈り払い機安全使用講習会



日時	地区	場所	参加者
6月10日	辰野	ほたる童謡公園内草地	10名
6月22日	箕輪	番場原運動公園	17名
6月23日	南箕輪	南箕輪村文化財資料保管倉庫	13名
6月25日	伊那	伊那市役所南側市有地	13名

※講師 J A上伊那農機センター 職員

各種講習会

会員のみなさんへお知らせ

SMSでの情報サービスが始まりました

SMS(ショートメールサービス)を使って情報を発信するサービスが始まりました。7月13日にあいさつ文を送信しましたので、まだご確認されていない方はぜひご覧ください。

このサービスでは、登録されている携帯電話番号にショートメッセージをお送りしますので、今までより迅速な情報発信ができ、会員の皆さんもお仕事中で電話がとれない、外出中でメモがとれないなどの心配がなく情報を受け取ることができます。

今後、様々な形で活用していく予定です。ぜひ、携帯電話のショートメッセージを確認してください。

携帯電話のメッセージを確認してください



発注者の声



日々の御こころ使いに感謝

辰野町社会福祉協議会 事務局長 入原 百合



辰野町世代
間交流セン
ター「茶の間」
は、JR辰野
駅の近くにあ
り、地域交流

の活性化と交流のための居場所づく
りを目的として建設され、誰でも気
軽に立ち寄れる場所として運営して
います。

シルバー人材センターの会員
さんには、月曜日から木曜日ま
での夕方から夜のセンターの管
理や、職員の都合がつかない時
間帯の出勤をお願いしていま
す。

子どもから大人まで様々な年
齢の方や、駅に近い為、おひと
りで見える方から、複数で見え
る方まで様々な方がいらっしや
います。作品展や作品販売も
行っている為、そのために来所
される方もいらっしやいます。
いつも丁寧に対応していただ
き、建物周囲や駐車場の草刈り
や、昨年大量発生したマイマイ

ガの心配もしていただき、本当に感
謝しております。職員会も月一回一
緒に参加していただけることで、お
互いに情報交換を行いながら、より
よい運営が一緒に出来ることもうれ
しく思います。

日頃の業務に感謝申し上げますとも
に、会員のみなさんが引き続き活躍
されることを祈念申し上げます。



就業の様子

会員の声

笑顔と元気を

伊那地区 鈴木 靖子



三十五年勤め
た仕事を辞め、
やりとげた気持
とまだ何か出来
る事があるかと

思う気持ちの中、誘われてシルバー会
員に登録させていただきました。し
かし、草取りが駄目な私に仕事があ
るか心配しましたが、ホテルの掃
除、一人暮らしの家の清掃、選挙の
立ち会いなどの仕事をさせていた
いております。

入会して何よりも嬉しかった事は
素敵な先輩の会員の方々に出会えた
事です。とても親切にしてくださいだ
き感謝感謝の日々です。

「困った人がいたら力を貸してあ
げたい」とおせっかいおばさんが始
めたシルバー人材センターの仕事。
おじやまするとニコニコ喜んで下さ
る皆さんに、これからも笑顔と元氣
を届けたいと張りきっております。

宿直の仕事と社会貢献

伊那地区 猪俣 治



暗く冷たい廊
下を、懐中電灯
の灯りをたより
にソロソロ歩いて
いくとやがて階

段があり、震える足でそれを上がると、
又もや暗い廊下が続ぎ、そして…

シルバー人材センターのお世話になり、
南箕輪老人ホームとコンソール大芝の宿
直の仕事を始めから半年程過ぎました。
十二月の初日はやや大げさですが冒頭の
様でした。シルバー人材センターの目的は
「社会貢献」と言われますが、こんなことで
は「貢献」なぞとても口にはできません。

自分の頼りなさに比べ、事務の方達、
スタッフの方達の仕事ぶりには感心する
ことしきりです。交代制とは言え年間
休み無しの中、いつも親切で優しく、こ
やかに接して頭が下がります。この
ご時世で皆さんマスク着用のためその笑
顔が確認できないのはちよと残念！
鍵の開閉が主な仕事の私は、ス
タッフの皆さんが施錠の心配だけは
いらないと安心していただけること
で、間接的な社会貢献ができてい
るのかなと、己を納得させて務めさ
せていただいています。

体力には自信あります

辰野地区 宇治晴喜



シルバー人材センターにお世話になって二年が経ちました。

若い時から私

は、運転手としてトラックや軽バンで走り回ってました。この年になり、引退しましたがまだまだ、体力には自信があります。

私は料理をするのが好きなので、健康面を考えて野菜中心の食事を作ってます。体を動かしたり、この時期は庭で少しばかりの野菜やお花を育てて成長を楽しみにしている今日この頃です。

今はコロナなどで大変な時ですが、元気な内はまだまだ働きたいと考えておりますので、これからお世話になれたらと思っております。仕事をした後に、おいしいお酒を飲んで、おいしい物を食べて、毎日有意義に過ごせます様、これからも宜しくお願い致します。

清掃の仕事を通じて

箕輪地区 伊藤久子



今私は商店の開店前清掃の仕事をしています。始めた頃は自分の子供

か、もつと若い年齢の店員さんの中で、今日は時間内に終わるかな、「もつとキビキビと動かなくちゃ」と毎日不安で焦ってばかりでした。

ある時、不慣れなモップで床の汚れに悪戦苦闘していると「いつもきれいにしてくれて嬉しいけど、もう時間過ぎてるよー。あがつてー」と店員さんに声をかけられ、夢中になってモップをかけていた事を恥ずかしく思ったのですが、自分の仕事を見てくれている人が居ることは嬉しいことでもありました。

清掃の仕事も二年目に入り今では細かな所まで目が届く余裕も出来る様になりました。

あの時声をかけて頂いた店員さんとは、今ではお互いの持病や笑話をする程親しくなり、シルバーの仕事を通じて若い方とふれあい、社会と関わる仕事が出来るとは、本当に有難いことです。

まだまだいけます

南箕輪地区 春日友治



或る日、近所の高齢者がシルバー人材センターへ仕事の依頼をしたが断ら

れたとの事、それを聞いた私は、事務所へ出向き真意を伺う事になりました。事務職員曰く、「要員不足で人手が足りない」との返事が返ってきました。その時職員から貴殿もシルバー会員に登録しませんかと言われ「ハイ。」結局ミイラ取りがミイラになってしまいました。

現在は小学校の用務員の傍ら草刈り班の手伝いで汗を流しています。暑い時期草刈りは大変です。疲れて帰宅すると、待っているのは三匹の猫達です。御苦労様と言わんばかりの出迎えを受けると疲れも一気に吹き飛んでしまいます。

先日、安全委員会の安全パトロールに同行させて頂きました。はつらつとした仕事ぶりに勇気付けられ、後期高齢者としても体の続く限り頑張らねばと痛感しました。

新入会員紹介

令和二年十二月〜令和三年七月

伊那地区

- 井口 秀賢
- 竹村 敏実
- 山田多美子
- 高木まゆ美
- 原 日出子
- 千葉 彰博
- 白鳥 節子
- 杉本 千秋
- 唐澤 健一
- 久保田治子
- 若林 和代
- 櫻井 勇
- 青山 正裕
- 高橋 秀子
- 矢野八重子
- 市原 光
- 小松 和繁
- 竹内 英夫
- 小松志げ子
- 井東 一男
- 松崎まき子
- 向山 隼人
- 桜井 準
- 唐澤 昌章
- 高沢 貢

箕輪地区

- 太田 榮一
- 野見山佳昭
- 林 正子
- 宮澤 克彦
- 中野 満
- 栗林 秀樹
- 伊藤 博
- 佐藤 勝
- 小林 保則
- 久米 正光
- 小松 民子
- 若尾 巻広
- 久保 浩一
- 浦野 幸子
- 浦野 伸
- 武留ルジヤシエ
- 村瀬 勝二
- 小林 政雄
- 田畑 明男
- 宮田 英雄
- 毛利 文治
- 有賀 弘
- 有賀 亀代
- 伊藤 正則
- 征矢 勇一

よろしくお願ひします



事務局よりお知らせ

配分金に消費税が入っていることを
ご存じでしたか！

二〇二三年（令和五年）十月一日から、インボイス制度（正式には適格請求書等保存方式）が導入され、消費税の取扱いが変わります。

会員の皆さんにお支払いしている配分金は、請負契約に基づいて働いた対価として支払われるお金で、所得税法上では雑所得として扱われます。そして、その配分金には、内税

として消費税が入っています。いわゆる、配分金一万円を受け取ったとすると、九百十円の消費税が含まれていることとなります。

シルバー会員は、配分金の総額が、年一千万円以下の事業主ですので、この消費税の納税義務は免除（免税事業者）されています。

ところが、インボイス制度が導入されると、会員が課税事業者（適格請求書発行事業者）として消費税分を納入するか、センターが配分金に含まれる消費税相当額を納税するか、二者択一の必要が生じます。

現在、センターの会員が得ている配分金は少額であり、生きがい就労の対価というべき水準にあります。

会員のわずかな収入に対して、事業者であることをもって一律に消費税を課すというのは、地域社会に貢献しようとする高年齢者のやる気、生きがいをそぐこととなります。

では、新たに発生する消費税分を、公益法人であるセンターが負担

することとなると、その財源はないのが実情です。

昨年の配分金の総額は約二億七千万円ですので、消費税額は二千四百五十万円程度となります。

このことから、センターとしては、厚生労働省をはじめ関係省庁、さらには自民党シルバー議員連盟に対して、インボイス制度の特例措置の要望を行っています。

予断を許さない状況にあります。が、今後の動向については、随時会員の皆さんにお知らせしてまいります。ご不明な点などありましたら、事務局長までお問い合わせ下さい。

職員の異動

【新任】伊那本所 高山 麻紀



一月から伊那本所で業務係としてお世話になっております。前職は経

理と総務で、業務の仕事は未だに不慣れな部分も多く、会員の皆様や職員の皆様にご迷惑をおかけしております。一日も早く皆様のお役に立てる様尽力して参ります。よろしくお願ひ致します。

【退職】伊那本所 蟹澤 史弥

（令和三年六月三十日付）

・・・おつかれ様でした・・・

会員おくやみ

令和三年五月

小澤 幹雄さん(辰野町)

・・・謹んでご冥福を

お祈り申し上げます・・・



編集後記

TV番組で「〇〇と一軒家」という人気番組があります。山奥で自然に溶け込んで、元気に暮らしている方がいて、いつも感銘を受けます。

そして、皆さん高齢者で体も健康で、おだやかで気力も充実しているように見えます。

シルバー人材センターの中にも九十才を越えて、元気で仕事をされている会員さんがおられますが、どこか相通じるものを感じています。

それは、健康を保ち、気力をもって生きるということではないでしょうか。（ま）

